

総合学園紹介



生光学園幼稚園



生光学園小学校



生光学園中学校



生光学園高等学校



生光学園 中学校
〒771-1152 徳島県徳島市応神町中原 38
tel.088-641-1032 fax.088-641-4075
jhs@seikogakuen.ac.jp
<https://www.seikogakuen.ac.jp/>

生光学園 中学校 検索



選べる 3つのコース

『特進コース』は、希望する大学進学をめざし
少人数による手厚い授業展開で
集中力と応用力を身につけます。
『総合コース』は、**学力と部活の両立**をめざし
基礎学力とメリハリある生活習慣を身につけます。
『IECコース』は、**外国語に特化した小中一貫
カリキュラム**で、主体的に取り組む
実践力を身につけます。

生光学園中学校・・・理想の教育環境がここにあります！

人間力を みがく

『礼儀』と『挨拶』
には全校あげて徹底して
取り組んでいます。
朝の元気な
「おはようございます」が
メリハリのある毎日をつくれます。

徹底した 英語教育 プログラム

外国人教師を含む英語教師陣の指導のもと、
実践英語力を身につけるためのカリキュラムを
数多く展開しています。
英語を実践の場で使う機会を増やすために、
国際交流活動も積極的に行っています。

学校だけで充分 「勉強会・補習」

放課後はもちろん、各試験前には、学びの場として開催される
『集中勉強会』。
必ず中学・高校の教師がついて個別の質問に対応し、
学力向上をサポートする校内塾です。
定期考査前に実施される自己啓発ノートが
『オアシスノート』。
学習のモチベーションをあげるのに
役立っています。

3年後も安心、 内部進学制度

推薦枠・優先枠を利用して
生光学園高等学校（特別進学
コース・体育コース・普通
コース）への進学ができます。
6年間責任を持って
お預かりします。

クラブ活動も 大切な学びの場

クラブ活動は
「自主性」「協調性」「社会性」を養う格好の場。
生光学園では、
クラブ活動も大切な学びの場として
位置づけています。



特進 コース



特長

1. 礼儀に重きを置く生光学園ならではの徹底した挨拶・マナー教育
2. 1 クラス 15 ～ 20 名(公立の半分)の徹底した少人数制授業展開
3. 英検や GTEC など各種検定・全国模試等の全員受験

「特進コース」は国公立大学・有名私立大学へ
“進学できる学力の修得”をめざします。

心身ともに大きく成長する中学校時代は、生徒にとって特に大切な時期です。学力向上に合わせて、学校行事や海外研修旅行など独自のカリキュラムを通じて、“たくましく社会を生き抜く力”を身につけることを目標としています。

総合 コース



特長

1. 礼儀に重きを置く生光学園ならではの徹底した挨拶・マナー教育
2. 一人ひとりの苦手科目も克服できる、個々の生徒に合わせた柔軟なサポート
3. 好きな部活動に全力で取り組める“場”の提供(環境と指導者)

「総合コース」は主にクラブ生が
在籍し、学習と部活の両立をめざします。

限られた時間の中で、確かな学力を身につけるにはメリハリのあ
る生活しかありません。今は一生を通して学ぶ時代です。授業を通
じて学び方の基本を身につけることを目標としています。

卒業生 VOICE



生光学園中学校では
学習と新体操の両立が
できた3年間でした。

2020年度 生光学園中学校卒業
飯田 和香さん(中学校46期生)

私は、中学校での3年間、特進コースで勉強を頑張りながら新体操部で全国大会をめざしました。特進コースは少人数制で、学習面でのサポート体制が充実し、一人ひとり丁寧に指導してくださいました。お陰で、部活と勉強の両立ができ、現在高校の特別進学コースに進学することができました。

卒業生 VOICE



生光学園中学校での
3年間は私の大きな
財産になっています。

2020年度 生光学園中学校卒業
岸本 賀意くん(中学校46期生)

中学校から硬式野球をしたいという想いから、硬式野球部のある生光学園中学校に入学しました。素晴らしい先生方や仲間と出会い、野球の技術の向上はもちろん、人に対する思いやりや感謝の気持ちを学ぶことができました。そして、中学校から一緒に汗を流した仲間と共に生光学園高等学校への進学が決まってからは、甲子園出場という目標に向かって、切磋琢磨しながら日々練習に励んでいます。

PLUS
生徒を育てる
特進コース・
総合コースの
独自教育

5
+

1. 合同朝礼

少人数校である本校生徒が一堂に会して、朝礼を行います。正座・黙想をすることで精神を落ち着かせ、建学の精神を唱和し、先生からの一言を聞いて今日一日がんばろうと誓い合います。一日の良いスタートを切る毎朝の行事です。



2. オアシスノート

定期考査直前に実施される日記型自己啓発ノートです。目標点を定め、日々の学習状況を記録し、保護者・先生にコメントをもらいます。生徒のモチベーションアップに役立っています。



3. オリエンテーションコンクール

中高合同で行う本校独自の行事の一つです。集団訓練を通じて学ぶことは数多くありますが、集団として協調することの大切さや挨拶を大きな声ですることの大切さなど、社会生活に必要な“生きる力”が磨かれる行事です。



4. 掃除に学ぶ会

外部団体「徳島掃除に学ぶ会」の方々と一緒にトイレ掃除です。トイレ掃除を通して、掃除の大切さを再確認することはもちろんのこと、見えない汚れに気づく心や、行事をささえてくれる方々、仲間への感謝の気持ちを育む行事です。掃除に学ぶ会主催の「ゴミゼロ530運動 in 小松海岸」にも毎年、学園をあげて参加しています。



5. 集中勉強会

学校を夜10時まで開放して、生徒たちの勉強をサポートします。クラスメイトや先輩後輩と一緒に勉強することにより、勉強の大変さを共有し、本当に集中してやることの大切さを理解し、家庭での学習につなげることを目標に開催しています。





特長

1. 生徒主体で課題に関わる「教科融合型探究授業」を導入
2. 世界を舞台に活躍できる英語力を身につける
3. 法定時数を上回る授業時数で基礎学力を徹底的に身につける

外国語に特化した小中一貫カリキュラムで様々な課題に主体的に取り組み、解決に導く実践力を身につけます。特別なカリキュラムで、これからの社会で必要となる「世界で通用するコミュニケーション力」「情報を適切に処理する能力」そして、「誰もが正解が分からない世界で、みんなが少しずつ考えや知恵を持ち寄って、よりよい答えを求める力」を身につけるコースです。



特別な英語カリキュラム

2021年度、大学入試改革が行われ「共通テスト」に変更されました。高等学校の学習指導要領（英語科）において、英語を言語として使用し、意思疎通を図るために英語の4技能「読む・聞く・書く・話す」を総合的に学習することが定められています。IECコースでは、中学生のうちから実践的で大学入試にも十分に対応できる英語の能力を身につけることを目標にしています。週6時間の英語教科に加えて週5時間のGA(合計11時間)の中で修得、強化していきます。

- 文法項目、長文読解などの技能は主に日本人教師が担当（週5時間）
- 英会話力を更に伸ばすための指導は外国人教師が担当（週1時間）
- 個人の英語レベルに応じた Reading Book の導入（外国人教師による定期的なテスト）



卒業生 VOICE

生光学園中学校で
見つけた「自分らしさ」
を大切に、学び続けて
いきたい。

2021年度 生光学園中学校卒業
青木 えりかさん(中学校47期生)

IECコースでは、英語を「教科として学ぶ」だけでなく、「英語を使って」異文化理解や貧困問題、またはSDGsなど、今の世界に起きている問題解決に取り組みます。毎日PCを使って調べ学習したり、プレゼンテーションをすることで自然と英語力やPCスキルが向上しました。中学校在学中に英検準1級、中国語検定4級に合格できたことは自信につながりました。



中国語導入

日本と密接な関連があり、現在ニーズの高まっている中国語を学ぶことで、よりグローバルな視野を身につけます。ネイティブの講師による授業です。(週1時間)

生光学園中学校の特色ある英語教育の取り組み

特進コース

グローバルプログラム(GP) プラスαの学習で「使える英語」が身につく

確かな学力と国際社会で通用する知識及び実践力を養うための、放課後を利用した本校独自のオリジナルプログラムです。プログラム内容は英語教師(外国人教師を含む)の指導のもと、時間内はすべて英語を使用し、オリジナル教材や英字新聞の通読、英語のニュースの読解など徹底した英語教育で、実践的な英語力や英語でのコミュニケーション能力の向上を図るプログラムです。



海外研修旅行(Guam)

現地の学校に出向き、文化・スポーツ交流を行います。チャリティバザー、平和学習、マリンスポーツ、ホームステイ・・・と思い出に残る4日間を過ごします。



オーストラリア 留学生受入

毎年9月にマッカイの Mercy College School の生徒たち20名が生光学園に来ています。ホームステイとして受け入れ、阿波踊り、茶道、書道、藍染め、ダンス、クッキング、スポーツ交流と充実の4日間を過ごします。



英語セミナーに参加

徳島県国際交流協会主催の
中高生夏期英語セミナー
(2泊3日)に参加します。

アメリカ留学生と 交流会

アメリカ・サギノー市から交換
留学で徳島に来られた留学生
や先生方と交流会をします。

全国模擬試験成績 ベネッセ学力推移調査

3教科	全国 76 位 (全国40,763人中)	偏差値 74.2	国語	全国 453 位 (全国40,819人中)	偏差値 73.0
英語	全国 128 位 (全国40,817人中)	偏差値 71.5			

IEC コース

グローバル・アウェアネス(GA)——〈週あたり 5 時間〉

※授業の中に組み込まれています。

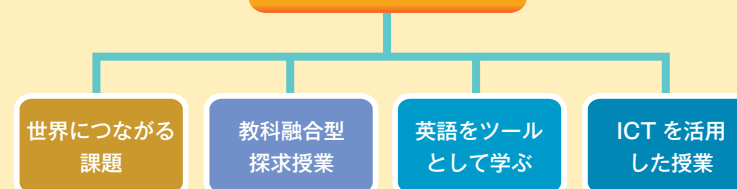
教科融合型探究授業 ～世界につながる課題に取り組む

Global Awareness は世界を意識するという意味。「世界規模の課題」について、ICT と英語を使い、自分たちで考え、解決策をまとめていく授業です。

●授業目的

生徒が自ら世界と関わる問題に興味を持ち、意義を見だし、問題を発見し、理解を深め、地球の一員としてよりよい世界への解決策を見つけていく力を養うことにより、生涯にわたって主体的に考え行動できる国際的リーダーをめざします。

GA の 4 つの特徴



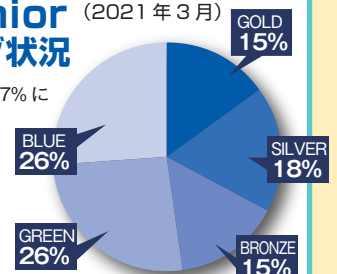
- 生徒が主役となる探究型授業
- 教科の枠を超えた要素を組み合わせながら、個人を社会、日本、世界、地球へと結びつけ、自己の生き方を考えていきます。
- 「英語の資料」を読み進め、自分たちの考えを英語でまとめて、プレゼンテーションをします。
- 一人一台のコンピュータを使っている授業です。プレゼンテーションも自分たちで PowerPoint で作成します。
- 外国人教師を主とした、日本人教師との TT です。



TOEFL Junior (2021年3月) 取得ランキング状況

世界の英語学習者の中で上位 7% に入ることができる英語力!
GOLD ランク
(英検準 1 級程度)

IEC コースの生徒
15% が取得



CLUB ACTIVITIES

クラブ活動を通して、自主性・社会性を育みます。

クラブ活動



硬式野球部

全国的にも数少ない中学校硬式野球部！ヤングリーグに所属し、①挨拶・礼儀②仲間意識③目標・目的を持った練習の3つの柱で、一緒に頑張りましょう！

硬式野球部実績

- 第26回ヤングリーグ春季大会 **全国大会出場** (2018年)
- 第26回ヤングリーグ全日本選手権大会 **全国大会出場** (2018年)
- 第27回ヤングリーグ全日本選手権大会 **全国大会出場** (2019年)
- 第29回ヤングリーグ全日本選手権大会 **ベスト8** (2021年)
- 第16回オリックス・パッファローズCUP **出場** (2021年)



新体操部

リズムカルな曲に合わせてそれぞれの個性を大切に華麗に演技する！それが新体操の楽しさです。初めての方でも一緒に楽しめるので体験しに来てください！

新体操部実績

- 徳島市中学校総体 **団体優勝、個人優勝** (2019年)
- 徳島県中学校総合体育大会 **団体優勝** (2019年)
- 全国中学校総合体育大会 **団体12位** (2019年)
- Tokushima Championships **団体優勝** (2020年)
- 徳島市中学校総体 **個人優勝** (2021年)
- 徳島県中学校総合体育大会 **団体準優勝** (2021年)
- 全国中学校総合体育大会 **出場** (2021年)
- 徳島県ジュニア新体操選手権大会 **団体5位 個人3位** (2022年)
- 四国ジュニア新体操選手権大会 **出場** (2022年)



女子柔道部

柔道部は高校生と一緒に練習できる恵まれた環境で、先輩や先生が優しく教えてくださるので経験がなくても大丈夫です！興味・関心があれば見学に来てください！

柔道部実績

- 徳島県中学校総合体育大会 **団体優勝 個人8階級優勝** (2021年)
- 四国中学校総合体育大会 **団体優勝 個人44kg級優勝・52kg級優勝** (2021年)
- 徳島県中学校新人学校対抗柔道大会 **団体(Aチーム優勝・Bチーム準優勝・Cチーム3位) 個人7階級優勝** (2021年)
- 徳島県秋季柔道大会 **団体1部(Aチーム優勝・Bチーム準優勝・Cチーム3位) 団体2部優勝** (2021年)
- 徳島県中学校総合体育大会 **団体優勝 個人6階級優勝** (2022年) **大会3連覇**



心身共に大きく成長する中学校時代の過ごし方は、子どもたちの将来にとって大きく影響します。生光学園では、実り多い人生を送ることができるよう、クラブ活動を自主性・社会性を育む訓練の場・活動の場として位置づけています。



ラグビー部

中学生、四国一を目指して県内の高校生と合同で練習を行い、質の高い練習を心掛けています。ラグーマンとしての品位ある集団をめざしています。

ラグビー部実績

- 四国大会 **徳島選抜選出** (2020年)
- 徳島市西部ラグビーフットボール協会杯 **3位** (2021年)
- 四国市中央市長杯ジュニアラグビーボールの部 **優勝** (2022年)



陸上競技部

四国総体出場をめざし、心身ともに日々練習に励んでいます。陸上競技を通じて競技者としても、人間的にも大きく成長することができます。

陸上競技部実績

- 第46回全国中学校陸上競技選手権大会 **女子砲丸投 第2位** (2019年)
- 第57回四国中学校総合体育大会 **女子砲丸投 優勝** (2019年)
- 第59回四国中学校総合体育大会 **男子砲丸投 第7位** (2021年)

探求クラブ

実在する企業にインターンとしてミッションに挑戦！社会に対する興味・関心を引き出し、主体性と創造性を育んでいます。

探求クラブ実績

- クエストカップ **全国大会出場** (2018年 [1チーム]、2020年 [2チーム]、2021年 [1チーム])



学生寮

生光学園中学校・高等学校では、3棟90室の男子寮と3棟27室の女子寮を完備しており、毎年県内外から入寮生を受け入れています。学校に隣接、全室ワンルームマンションタイプという恵まれた環境の中で、毎日規則正しい生活を送り、スポーツ・勉学に励み、自立心を養い豊かな人格形成の基礎を築きます。

男子寮



女子寮



学園の沿革

1947〔昭和22年〕 生光商業専門学校 設立
 1954〔昭和29年〕 学校法人生光学園 設立
 1962〔昭和37年〕 生光幼稚園 開園
 1966〔昭和41年〕 生光小学校 開校
 1973〔昭和48年〕 生光中学校 開校
 1979〔昭和54年〕 生光高等学校 開校
 1984〔昭和59年〕 生光学園中学校に校名変更
 (幼・小・高も校名変更)

建学の精神

己を滅して他に生きる
 他が生かされる道は我が生きる道なり
 光は外に求めるものでなく自己の中にあり
 自らの心の中に光を見出した時
 他から光が与えられる



学園の理念

建学の精神が指し示す道標

決して自己犠牲ということではなく、他を大切に思う心が人間として大切であり、自己を成長させ人間性の向上につながるという考え方です。そして、自分の中の可能性をしっかりと見極め、努力していける者には多くの人（光）が集まり、多くのもの（光）をもたらしてくれることでしょう。生光学園はこの建学の精神のもと、良き伝統は大切にし、時代とともに新しいチャレンジを続けていきます。

創立者 美馬 昇 (1917～1995)



生光学園中学校の一年間

SCHOOL SCHEDULE

多彩な年間行事は、豊かな心を育みます。総合学園ならではの中高合同行事・全学園あがてのイベントも実施しています。



入学式 (4月)



オリエンテーションコンクール (6月)



集中勉強会 (年間8日)



体育祭 (6月)



オープンスクール (8月)



弁論大会 (10月)



文化祭 (11月)



オーストラリア研修旅行 (7月～8月)

- 4 入学式
対面式
新入生宿泊研修
- 5 参観日
保護者会総会
- 6 英語検定
体育祭 (SPORTS FESTIVAL)
オリエンテーションコンクール
- 7 漢字検定
Recitation Contest
夏期特別講座
人権研修・AED 講習会
Spelling Bee 大会
オーストラリア研修旅行
- 8 英語セミナー
夏期特別講座
オープンスクール
- 9 全学園避難訓練
オーストラリア留学生受入
クラブ活動体験入部
- 10 中間考査・英語検定・遠足
弁論大会・数学検定
掃除に学ぶ会
- 11 文化祭 (SEIKO FESTIVAL)
全国英語スピーチコンテスト
- 12 参観日・進学説明会
人権研修
冬期特別講座・入学試験
- 1 英語検定・冬期特別講座
生徒会役員改選
- 2 参観日
生光学園創立記念日・予餞会
グアム海外研修旅行
- 3 入学説明会・卒業式
GTEC
TOEFL

理事長メッセージ



生光学園が、大切にしていること。

当学園は、創立者 美馬 昇 の建学の精神に基づく人材の育成を目標にしております。同一敷地内に3歳から18歳までの園児・児童・生徒が在籍する私立総合学園として、幼稚園から高等学校までの一貫した教育を実践してまいりました。

私学の特性を生かして一人ひとりの個性を伸ばし、豊かな人間性を育む。そして一人ひとりの可能性を大きく広げ、より高い自己実現を目指す生徒の育成に努めてまいります。

当学園が考える「たくましい心を持った人材」とはまず第一に、相手の喜びを自分の喜びとすることができる人。また、日本人として歴史・文化・教養に対する豊かな感性を持っている人。同時に、世界の共通語である英語を使いこなし、堂々と社会に進出できる人です。そして、成長過程や社会へ進出後も、たとえ二度三度の失敗や、思い通りにならず打ちのめされるような事に会おうとも、本来持っている自分の力を信じ、自らの人生を切り拓いていける人材です。

創立者がいつも口にしていた「お蔭様で」「ありがとう」「ご縁あって」の言葉を胸に、職員一同邁進してまいります。これまでも学園を支えていただきました数多くの関係各位のご尽力とご協力に心から御礼申し上げますと共に、更なるご指導、ご鞭撻をお願いし、ご挨拶いたします。

学校法人 生光学園 理事長 市原 清